

校長室だより

(海南小ホームページ→)



1学期も最終の週となりました。1学期の授業日数は71日(1年生70日)。それぞれにどのような1学期だったでしょうか。しっかりと振り返りをしてほしいと思います。

さて、1年生の教室ベランダにはアサガオが見事な大輪を咲かせています。一人一鉢で育てているアサガオが、紫色、薄青色、ピンク色等の色でそれぞれに自分らしさを表現しているようです。それは、子供たちが自分のよさを表現しているのと同じだと感じます。

1年生の教室背面には、「かんさつにつき」が貼られていてそこには、次のようなことが書かれていました。「あおとぴんくのはながさきました。うれしいきもちになりました。」「はなのうちがわとそとがわではいろがちがう。」「ほしのようなものがある。はなのなかにちいさなつぶつぶがある。」

子供たちは、自分のアサガオをよく観察し、その様子や自分の感想を素直に書けていました。



中央研修を終えて

私は、去る7月1日から7月5日まで、つくば市にある研修施設で校長中央研修を受けてきました。全国から集まった小、中、高、支援学校の先生方が、学校運営について5日間の研修で学び合いました。そこでの交流の中で、私は、改めて海南小学校のよさに気付くことができました。中央研修での学びをこれからの学校運営にいかしていきたいと思います。まずは、本校のよさや強みをいかした学校運営を進めたいと思っています。

海部川学習を満喫しました

7月8日(月)、樫ノ瀬の山鳥地区で海部川学習をしました。晴天のもと、5、6年生が、透き通った海部川の流れに身を任せ下ったり、岩場から飛び込んだりして全身で豊かな自然を感じました。また、本校の保護者で川上地域在住の谷原さんから生き物の観察やテナガエビの捕獲方法を学びました。ご協力いただきました保護者の皆様ありがとうございました。



楽しかった「夏の集い」

7月9日(火)、全校で「夏の集い」をしました。笹にはそれぞれが願い事と飾つけをしました。集会では6年生が七夕の劇を、5年生がゲームをしてくれました。6年生を中心として自分たちで決めた内容を自分たちの手で進め、それを全校が協力して取り組めた素晴らしい集会でした。



